

すぎなみで、社会教育の一步を、みつけよう。

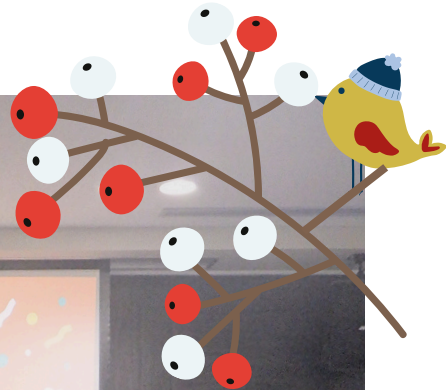
# いっぽみつけ

vol. ②

令和7年度  
Winter

Suginami Social Education Center . . . NEWS LETTER . . . Ippo Mikke

ふゆ  
冬号



Interview

すぎなみ U30 ミーティング

アンダーサーター

社会教育センター事業報告▽すぎなみ大人塾ほか  
社会教育事業関連▽春季イベントカレンダー



プロジェクトメンバー

こんにちは、  
社会教育センターです！



いっぽみっけは  
すぎなみの社会教育に  
まつわる情報をお届けします！

社会教育活動をしている区民にインタビュー



ヒト

『人生100年時代』を自分らしく、いきいきと生きるために。まちのなかで活躍する方や団体にスポットを当てご紹介していきます。

社会教育センター事業の様子をお届け



コト

年間を通じ、たくさんの「学び」のきっかけとなる場や機会をつくっている社会教育センター。それらの情報を季節ごとにお伝えします。

がスッと笑えるものから会話のネタまで



モノ

コミュニティの活性化 / チームアップに役立つグッズから社会教育の現場で取り入れられているさまざまな手法まで、ランダムに情報をお届けします。

すぎなみ

## 社会教育って？

広い意味では「学校教育・家庭教育 以外の教育を“社会教育”といい、実はさまざまな学びの場や学びの機会があります。それらの場や機会へ参加することだけが学びではなく、周りの人々と関わり、仲間やつながりをつくること、誰かと学んだことを共有することも大事な学びです。社会教育には、人それぞれのカタチがあります。



杉並区立社会教育センター  
社会教育主事 榊 佑奈

### わたしの いっぽみっけ

中学生からはじめた地元のよさこいの活動。2歳から60歳近い人々まで集うチームで、家族とも友人や先生とも違う“ナナメの関係”ができました。そこには、さまざまな背景や価値観のある人たちとのかかわりから学ぶこと、得られる楽しさや面白さがたくさん！多世代が集う地域の学びの場に興味をもち、たどり着いたのが社会教育でした。踊りが好きで続けた活動が、社会教育の実践の場だったとは！

30歳以下のプロジェクトメンバーが地域とかかわるプロジェクト！通称「U30」

## Interview ---

## すぎなみU30ミーティング

はじめのいっぽ 

## U30に参加しようと思ったきっかけは？



## Interviewee

(左) まつしま たくみ 松島 拓海さん あだ名「たくみ」(中) いぬい かずみ 乾 和美さん あだ名「ぬいぬい」(右) やまなし まな 山梨 真奈さん あだ名「まなちゃん」

(乾)：もともと杉並区在住ではなかったので、区内で知り合いを増やしたいと思っていました。このプロジェクトに参加したら知り合いを増やせるのではないかと思ったので参加しました。(山)：地域で友達がほしくて参加しました。あと、今年は新しいことを何か一つやりたくて、ずっと興味はあったけれど実行に移せていなかったボランティア活動をしたいと思っていたところ、掲示板でU30のチラシが目に入ったので参加しました。(松)：SNSでたまたま広告を見たときに、地域で行う運動会自体がとても新鮮に感じ、僕も携わってみたいと思ったので参加しました。

## エピソード

## 活動する中で、一番印象的だった出来事は？

(乾)：運動会当日です。U30に参加して3年目ですが、今年の運動会は「U30のプロジェクトメンバーが運営だけでなく、参加者と一緒にチームの一員になる」という初の取組をしたので、上手く場を回せるか、参加者に楽しんでもらえるか不安でした。ですが、当日は参加者が楽しそうで、実際に「楽しかった！」という声も聞いたのが、印象に残っています。

(松)：僕も運動会当日です。今まで企画したことを

実現するため、みんなが自分から積極的に行動していた姿が印象的でした。参加者アンケートで以前よりも多くの好評をいただけたので、運動会が成長していることを感じられました。(山)：優柔不断でハッキリものを言えないところが私の短所だと思っていましたが、メンバーが「ズバズバ決めるよりみんなで話し合って決められるのがいいね」と言ってくれたことが印象的で、自分のいいところを見つけられました。

あたらしい自分みつけ  — 活動前と比べて、変わったなと思うことは？

(乾)：杉並から離れたくない思いが年々強くなっています。年度が変わるとU30のメンバーも変わるので、せっかく知り合えた人と離れたくないな、という気持ちになります。私はよく知っている人と話したり、見知ったコミュニティで話したりするのが好きなので、離れてしまうのがもったいないなって。あとは、杉並で他のイベントにも参加したいと思うようになりました。(山)：杉並愛がとても深まったと同時

に、たとえ引っ越したとしても人と仲良くなる術を見つけることができました。今後どこへ行っても友達を作れるだろうな、と思っています。(松) 僕は杉並出身なのでもともと杉並愛は強いですが、変わったことといえば、人と関わることへの怖さが消え、楽しみになったことです。普段の生活では関わることのないような人たちと話して、新しい関わり方を知ることができました。今後活かせる経験になったと思います。



▲U30最終回！振り返りタイム



## すぎなみU30ミーティングとは？

30歳以下の若い世代が地域に関わる第一歩を踏み出せるように実施している講座で、杉並区立社会教育センターが主催しています。令和5～7年度は、誰もが楽しめる地域の運動会開催をテーマとし、U30のプロジェクトメンバーが話し合いながら企画を進めました。

## 社会教育センターの事業報告

### すぎなみ大人塾 全コース終了

すぎなみ大人塾「はじめの一歩コース」「地域コース」「総合コース」がすべて終了し、3コース合わせて100名以上の方



が受講しました。各講座は、地域の方向士が新たににつながる機会になったり、学びを深めたりする場になりました。

### すぎなみU30ミーティング すぎなみみんなの大運動会2025開催

すぎなみU30ミーティングのプロジェクトメンバーが企画した運動会を、11月22日(土)に開催しました。

120名ほどの参加者とプロジェクトメンバーが4チームに分かれ、優勝目指して全力で頑張りました。初めて出会う人と会話し、一緒に体を動かして、地域や人のつながりを感じられる運動会になりました。



### “社会教育士と創る学び合い”の場を実施

地域で豊かな学び合いが進むよう「社会教育士」や地域活動者に向けたワークショップと講座を年間各2回実施しています。「地域活動のリアル」は、地域で活動する人や始めたい人が集い、経験を聴き合うワークショップ。中学生から大人

まで分野も多様な方が参加しました。また、特別企画として、まちの社会教育士が集まり交流を深める“社会教育士ミートアップ”も行いました。「スキルアップ講座」では、地域の学びを促し活性化につなげる実践的スキルとして、会議を円滑に進め多様な意見を引き出す“ファシリテーションスキル”を学ぶことができました。



## 編集・発行

### 杉並区立 社会教育センター

〒166-0011 杉並区梅里1-22-32 セシオン杉並内  
☎03-3317-6621

## ここらで一息。



手袋、マフラー、帽子・・・  
体のぽかぽかは、心のぽかぽかへの  
大事な一歩です。

## Event Calendar



春は始まりの季節。  
いっぽ歩けば、楽しみいっぱい。  
ぜひご参加ください。

### 3月・・・

- 第11回すぎなみサイエンスフェスタ  
@IMAGINUS  
◇前夜祭 星空ナイト  
7日(土) 17:40～20:30  
◇すぎなみサイエンスフェスタ  
8日(日) 9:00～16:00  
\*ワークショップは要事前申込み
- 春のすぎなみ科学展  
『生きもののスゴわざをまねろ！  
ワクワク科学技術展』  
@セシオン杉並展示室  
20日(金・祝)～29日(日)  
9:30～17:00  
◇同時開催ワークショップ  
土・日・祝日に開催  
\*一部ブースは要整理券



詳細：「杉並区立社会教育センター」電子版パンフレットにて